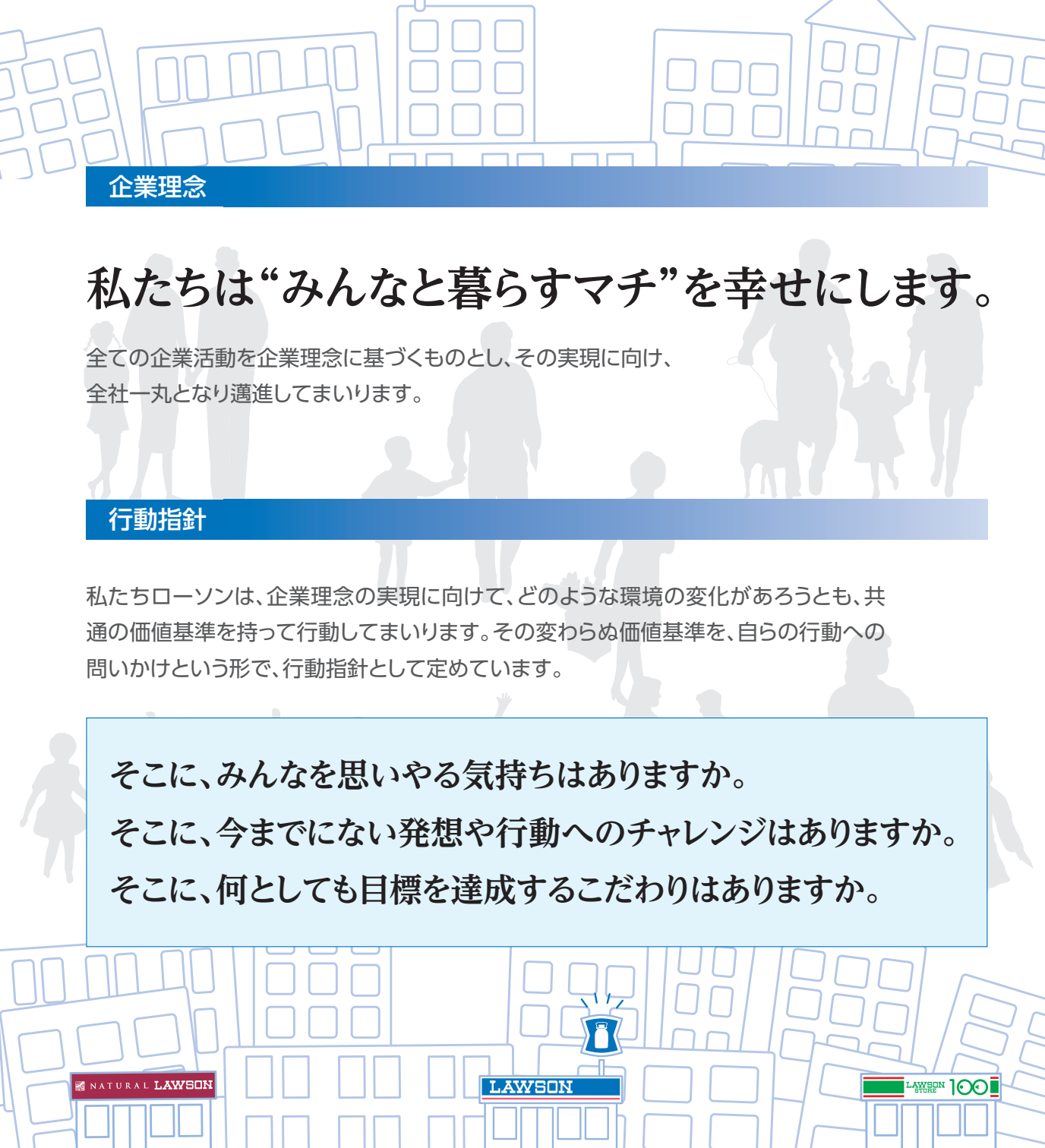


LAWSON

VALUE BOOK

第38期 中間報告書

2012年3月1日～2012年8月31日



企業理念

私たちは“みんなと暮らすマチ”を幸せにします。

全ての企業活動を企業理念に基づくものとし、その実現に向け、
全社一丸となり邁進してまいります。

行動指針

私たちローソンは、企業理念の実現に向けて、どのような環境の変化があろうとも、共通の価値基準を持って行動してまいります。その変わらぬ価値基準を、自らの行動への問いかけという形で、行動指針として定めています。

そこに、みんなを思いやる気持ちはありますか。

そこに、今までにない発想や行動へのチャレンジはありますか。

そこに、何としても目標を達成するこだわりはありますか。

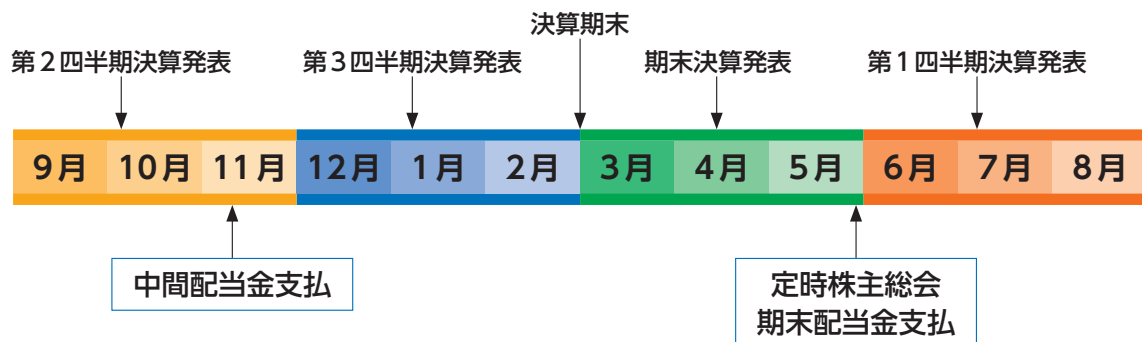
連結業績ハイライト (単位:億円)

	チェーン全店売上高		営業総収入		営業利益	
	第2四半期	通 期	第2四半期	通 期	第2四半期	通 期
前 期	9,161	18,258	2,400	4,789	325	617
当 期	9,709	19,500*	2,489	5,010*	345	660*
前年同期比	6.0%増	6.8%増*	3.7%増	4.6%増*	6.1%増	6.8%増*

	経 常 利 益		当 期 純 利 益		1株当たり配当金(円)	
	第2四半期	通 期	第2四半期	通 期	中 間	期 末
前 期	326	617	89	248	87	93
当 期	342	651*	178	334*	100	100*
前年同期比	5.1%増	5.5%増*	99.3%増	34.2%増*	13円増	7円増*

* の数値は予想です。

IRカレンダー





「ローソンはグローバル企業」

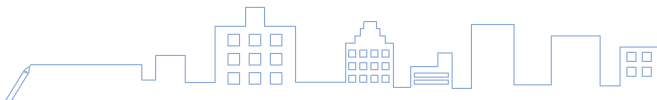
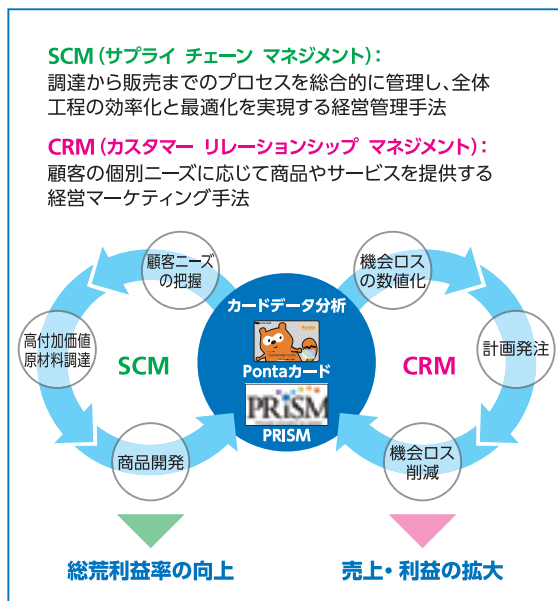
■バリューチェーンの再構築によって収益力を高め、 「世界No.1の小商圈型製造小売業」を目指します。

日本のCVS(コンビニエンスストア)は、20～30代男性を中心にした若年層の生活パターンに合わせて、弁当・おにぎり・ペットボトル飲料といった品揃えを24時間営業で提供することを競争力の柱として発展してきました。しかし、こうした従来型CVSは国内で5万店近くに達しており、今後の持続的成長には、「女性の社会進出」「高齢化」という社会構造の変化への対応が不可欠です。当社は、「ナチュラルローソン」「ローソNSTOA100」「生鮮強化型ローソン」等、女性・シニア層の開拓に向けた先行投資を行い客層拡大に取り組んできており、この点

で他社をしのげるものと確信しています。今後もイノベーション(技術革新)を通じて更なる差別化を推進し、SCM(サプライチェーンマネジメント)及びCRM(カスタマーリレーションシップマネジメント)の徹底により、小商圈におけるお客さまのお財布シェア拡大を目指します。

当社では売上高や店舗数の拡大ではなく、質を伴った利益成長を重視し、3つの中期目標を設定しています。第一に、実質的なROE(連結自己資本当期純利益率)を現行の約15%からグローバル水準である20%に高め、世界の投資家に評価される資本効率を実現します。第二に、「連結営業利益1,000億円」を達成するため、荒利益率の向上と売上拡大による「総荒利益高の持続的成長」を目指します。第三に、業務プロセスの最適化を通じた販管費の削減により、対チェーン全店売上高営業利益率を3.5%から5.0%に向上させます。

グローバル企業にふさわしい収益力を確立するためには、単に仕入れた商品売るだけでなく、商品開発・調達・製造・物流のプロセスにも関与を深め、一体的なSCMを追求する「製造小売型CVS」への進化が不可欠です。その進化に向けて当社は、他社に先駆けて原材料仕入部を設立し、中食をはじめとするオリジナル商品の原材料調達に対する直接的な関与を高め、流通の川上方面において経験を積むことにより、原材料の買取りリスク等への適切な対応を可能にしています。また、共通ポイントプログラムPontaカードのデータ分析を踏まえ川上と



にふさわしい企業価値を創造します。」

川下の流通量を一元管理することで、中間流通在庫の適正化や効率的なSCMの構築を可能にしていきます。そして1万店を超える販売チャンネルを通じた2兆円近いチェーン全店売上高をもって、調達した原材料をすべて商品に使い切り、売り切る力を使っていきます。

■他社に先行して取り組んできたイノベーションをさらに推し進め、「精度の高いカードデータ分析」及び「生鮮が充実した大手CVS」というナンバーワンの強みによる差別化を追求します。

当社は他社に先んじて、立地と客層に合ったマルチフォーマットの店舗を開発してきました。従来型「ローソン」のほかに、例えば、健康志向フォーマット「ナチュラルローソン」、生鮮CVS「ローソンストア100」があります。出店戦略において、立地分析を踏まえて最適なフォーマットを選択できるのは、当社ならではの強みです。

SCMとCRMの徹底には、共通ポイントプログラムPontaカードを活用しています。当社が実施している、Pontaカード会員約4,400万人(2012年8月末現在)のお客さま購買データ分析は、データ自体の情報量(会員数の多さ)及び分析の精度ともに、他社の追随を許しません。従来のPOSデータでは得られなかったお客さまの属性や購買行動の情報を統合したことで、より詳細な分析が可能になりました。お客さまのニーズに適した商品開発、川下の売力と連動した原材料調達、店舗における最適な品揃え



代表取締役社長 CEO 新 浪 剛 史

を実現するうえで不可欠な武器になっています。

生鮮食品への取り組みは、ローソンファームの設立や生鮮CVS事業のパイオニアである(株)九九プラスの子会社化等により、他社との差別化を進めており、主婦層やシニアを引きつけ、客層拡大につながっています。

加えて、当社では、主婦・シニア・ファミリー層を意識したプライベートブランド「ローソンセレクト」を開発し、トップ企業を追撃する態勢に入っています。



トップメッセージ

■小商圈で展開されるCVSビジネスには、地域に立脚した起業家の力とチェーンストアの総合力を両立させることのできるFC(フランチャイズ)システムが必要不可欠です。

店舗オーナーが地域密着のマインドを醸成しやすいFCモデルは、小商圈でのシェア拡大を狙うビジネスに適しています。当社のFCモデルでは、FC加盟店オーナーはFC本部である当社と対等な関係を築いており、FC加盟店オーナーの売場での体験に基づく直言を当社の商品開発等に反映しています。

また、当社では、MO(マネジメントオーナー)制度*の活用を進めています。MO制度を選択したFC加盟店オーナーは、個店指導ではなく、多店舗経営

について指導を受けることになります。起業マインドと店舗運営力、人財育成力を兼ね備え、地域の環境変化やお客さまの個別ニーズを熟知したオーナーを支援することで、地域での更なる競争力向上を目指します。

* MO(マネジメントオーナー)制度：
起業家として多店舗経営を志すFC加盟店オーナーを支援する制度

■「ナチュラルローソン」を皮切りに、「ホスピタルローソン」や「調剤薬局併設型ローソン」等、他社に先んじてヘルスケアビジネスの実験を積み重ねてきた当社は、市場拡大に向けて万全の準備を整えています。

ヘルスケア関連市場での次なるフロンティアは、医薬品販売です。当社では2003年から、ナチュラルローソンに医療用医薬品を取り扱う調剤薬局機能を併設した「調剤薬局併設型店舗」の実験を進めてきました。また、2009年の改正薬事法施行に伴い、OTC薬(一般用医薬品)の取扱店舗を拡大しています。24時間営業でヘルシーな食事やサプリメントと一緒にOTC薬を提供できるCVSへの期待が高まっています。

一方、調剤薬局の大半を占める個人経営薬局いわゆるパパママ薬局は、近年経営が悪化しており淘汰の時代を迎えつつあります。かつて多くのパパ





ママ酒屋がCVSに鞍替えしたように、これからはパパママ薬局が店舗オーナーの供給源となっていくでしょう。

ヘルスケア関連市場には、このように需給両面で大きく成長する可能性があります。当社には、この市場における大きな先行者利益が存在するのです。

■アジアをはじめ、海外の新たな成長市場へのアプローチを進めます。また、Eコマース事業を本格展開し、Pontaカード会員における当社のお財布シェアを高めます。

経済成長を続けるアジアでは、生活スタイルの変化を背景に、時間を節約できるCVSのニーズが高まっています。当社は1996年以来、上海を皮切りに中国の大都市で店舗網を拡大してきました。中国以外ではインドネシアに進出していますが、さらに東アジア各国にネットワークを拡大していく方針です。また7月には、アジアからの観光客が多いハワイにも出店しました。

海外展開と並ぶ第二の柱が、Eコマース事業です。リアル店舗1万店超で築いてきた大手CVSのブランド力や品質に対するお客さまからの信頼性の高さは、当社の大きな財産です。今後、品揃えをさらに拡充し、Pontaポイントを介したリアル店舗とオンライン店舗の相互送客を実現していきます。また、当社はエンタテインメント事業を重要な成長分野と位置づけ、「エンタメ360度」の展開を謳っています。CD・DVD、書籍・雑誌、イベント、グッズ等を

パッケージ化し、あらゆるチャネルを通じてお客さまに提供するワンストップショッピング機能は、他社のEコマースとの差別化に大きく寄与しています。

■キャッシュ・フローの適正配分により持続的成長を実現するとともに、継続的なTSR(株主総利回り)の向上を通じて、株主の皆さまへの積極的な利益還元を図ります。

当社は、営業活動によるキャッシュ・フローをROI重視の再投資及び株主還元に適正配分することで、ROEの持続的向上を目指しています。また、当社株式を長期保有してくださる方々のため、配当と株価の総利回り、いわゆるTSRを高めることを基本としています。

配当金につきましては、上期の業績好調を株主の皆さまにも還元するため、当期の年間配当金は期初発表しました1株につき190円(前期比+10円)からさらに10円増配し、1株につき200円(前期比+20円)を予定しています。

株主の皆さまにおかれましては、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

Profile

新浪 剛史 (にいのみ たけし)

1959年生まれ。三菱商事(株)に入社。
ハーバード大学経営大学院卒業(MBA：経営学修士号取得)。給食事業の(株)ソデックスコーポレーション(現：(株)LEOC)代表取締役役に就任。2002年、43歳で当社代表取締役役に就任、現在に至る。



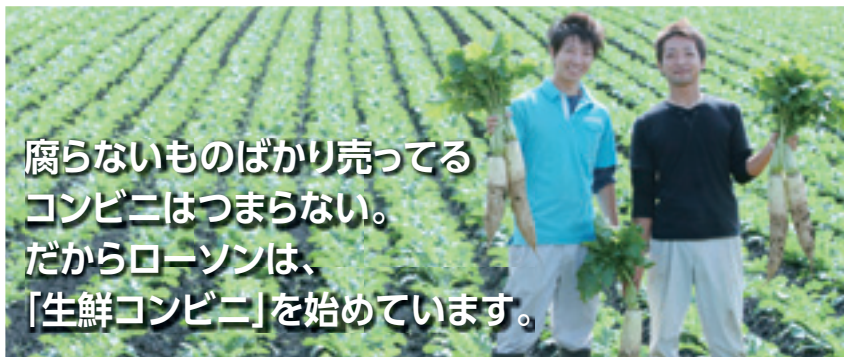


ローソンの取り組み

生鮮ならローソン!

～ローソンは生鮮の取り扱いを積極的に拡大しています。～

全店、生鮮コンビニを目指します



ローソンは、生鮮をはじめ、オリジナル惣菜、日配食品、食卓パン、牛乳、乾物・調味料・レトルトなどのローソンの武器を最大限に活用し、徹底的に差別化を進めています。これらの生活に欠かせない商品をしっかり品揃えすることで、スーパーの代わりにローソンを使っただけ、働く女性や遠くのスーパーまで買い物に行くことが難しいシニア層に支持いただけるお店づくりを目指しています。



全国でローソンファームを拡大中

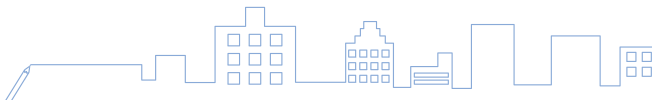
「安心・安全」をご提供する農業生産法人です。
現在、全国7カ所で展開中。
当期さらに5～6カ所の設立を計画しています。



ローソンファーム鹿児島



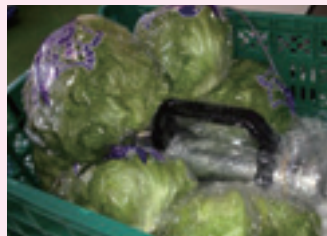
ローソンファームで採れた野菜はローソン、ローソンストア100でお買い求めいただけます。ぜひご利用ください。



放射性物質の自主検査を開始

2012年2月1日より中部以北の青果加工・集荷センターに放射線線量計(NaIシンチレーションサーベイメーター)を導入し自主検査を実施してきました。そして、4月1日からは中部以北の米飯・調理パン・調理麺・惣菜の製造工場(30カ所)にも拡大し、オリジナル商品の自主検査を開始しました。自主検査では、食品衛生法の放射線基準に基づく放射性セシウムを計測できる放射線線量計によって、米飯・調理パン・

調理麺・惣菜のサンプリング検査を実施しています。今後もお客さまに安心して商品をご購入いただけるよう努めていきます。



放射線線量計を用いた自主計測の様子

太陽光発電システムを2年で2,000店舗に導入

2012年9月より、日射量の多い地域から優先して店舗の屋根へ太陽光発電システムを設置しています。当期中に1,000店舗、来期中に1,000店舗の合計2,000店舗に導入する予定です。

これまで、環境配慮店舗において太陽光発電システムやリチウムイオン電池などを実験的に導入し、現在、全国20店舗に太陽光発電システムを設置しています。今後も、さまざまな省エネ対策を用いて、CO₂削減を図るとともに、電力不足に対応していきます。

また、2012年7月1日に施行された再生可能

エネルギーの固定価格買い取り制度に合わせ、電力会社申請許可後の10月より発電した電力の売電を開始する予定です。



太陽光発電システム

ホノルル市内にローソン 2店舗同時オープン

2012年7月7日(現地日付)、アメリカ合衆国ハワイ州ホノルル市内に、「ローソン ステーション シェラトン ワイキキ店」と「ローソン ステーション モアナ サーフライダー店」を同時オープンしました。

両店舗はホノルル市の繁華街に位置するホテル「シェラトン ワイキキ」及び「モアナ サーフライダー ウェスティン リゾート&スパ」内のテナントとしてオープンし、「ロコモコ」や「スパムおにぎり」などのハワイ定番メニューのほか、店内で作る「手作りおにぎり」や、「おでん」「中華まん」といった日本のファストフード、さらにハワイのお土産も販売しています。

中国、インドネシアに続く3番目の海外出店国として、今後、ホノルル市内を中心にオアフ島に3年で20～30店舗を出店する計画です。



モアナ サーフライダー店

ローソン神石高原町店を 拠点に限界集落での移動販売・ 注文配達サービスを開始

2012年3月より広島県神石高原町と協働し、ローソン神石高原町店を拠点とした移動販売及び注文配達サービスを開始しました。

ローソン神石高原町店は、限界集落の支援を目的に、2011年8月にオープンしました。神石高原町では専用車輛「ローソン号」を2台導入し、移動販売・注文配達のサービスを行うとともに、町が指定した高齢者世帯の方々に声掛けをする「安否確認サービス」もあわせて実施しています。

神石高原町とローソンは今後も相互に協力し、小規模高齢化集落の総合的な支援事業として、全国の過疎高齢化集落の活性化と再生のモデルとなる取り組みを進めていきます。



ローソン号

「九州北部豪雨災害」に関する救援物資のお届けと義援金募金の寄託を行いました

救援物資のお届け

2012年7月に発生しました「九州北部豪雨災害」により被災された方々に、ローソンは、県との災害協定に基づき下記の救援物資をお届けしました。

福岡県にお届けした救援物資

- 物 資：水500ml 3,000本
- お届け先：福岡県八女市役所
- お届け日：2012年7月14日

熊本県にお届けした救援物資

- 物 資：栄養補助食品 800個
- お届け先：熊本県阿蘇市役所
- お届け日：2012年7月14日

義援金募金の寄託

ローソンはまた、2012年7月14日から31日までの18日間、「九州北部豪雨災害」に関する義援金募金の店頭受付を九州地区のローソングループ974店舗で実施しました。

皆さまからお寄せいただいた募金は総額369万5,928円となり、大分・福岡・熊本の各県を通じて、被害にあわれた方々の支援に役立てられます。

「ローソン緑の募金」で被災地復興を応援します

「ローソン緑の募金」は2012年9月で20周年を迎えました。現在、東日本大震災による被害が大きかった岩手・宮城・福島県内の14カ所で、「ローソン緑の募金」による緑化支援活動を実施しています。

この活動は公益社団法人国土緑化推進機構への寄付を通じて、東北地方のNPOやボランティア団体、小学校等が行う植樹や育樹、花壇整備などの緑化活動を支援するものです。緑化活動にはローソンの従業員や加盟店のオーナーも参加し、2013年6月まで継続して行っています。



植樹活動の様子(イメージ)

2013年2月期 第2四半期業績ハイライト(連結)

第2四半期連結損益計算書のポイント (単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (2011年3月1日～2011年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (2012年3月1日～2012年8月31日)	増減率
(チェーン全店売上高)	(916,197)	(970,956)	6.0%
営 業 総 収 入	240,020	248,963	3.7%
売 上 原 価	78,722	75,580	△4.0%
営 業 総 利 益	161,298	173,382	7.5%
販売費及び一般管理費	128,728	138,828	7.8%
営 業 利 益	32,569	34,554	6.1%
経 常 利 益	32,601	34,260	5.1%
四 半 期 純 利 益	8,960	17,861	99.3%



ポイント1 チェーン全店売上高の増加などにより、営業利益が過去最高に

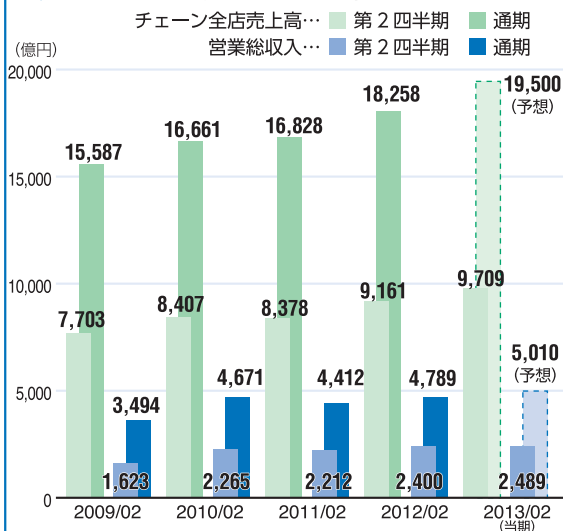
惣菜やサラダ、生鮮食品などの販売が好調でチェーン全店売上高が増加したことに加え、カウンターファストフードなどの高荒利益率商品の拡販により、営業利益が前年同期比6.1%増の345億54百万円となりました。



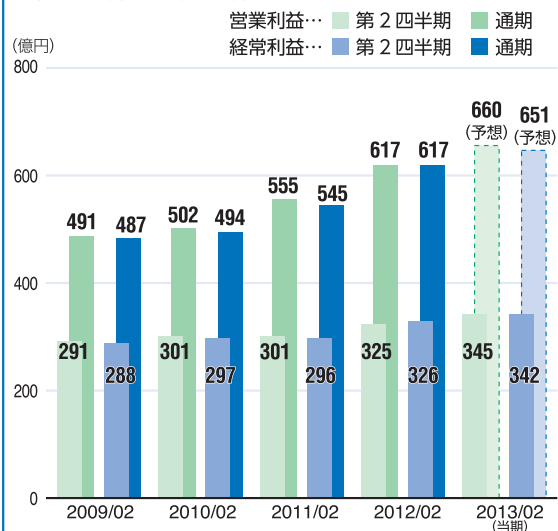
ポイント2 前年同期の特別損失計上の反動により、四半期純利益は増加

前年同期に特別損失として計上した資産除去債務会計基準の適用影響額82億92百万円及び東日本大震災による災害損失33億92百万円がなくなったことにより、四半期純利益は前年同期比99.3%増の178億61百万円となりました。

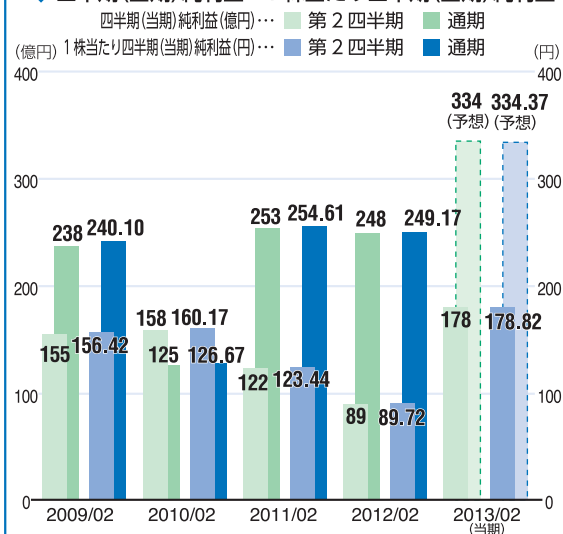
◆チェーン全店売上高・営業総収入



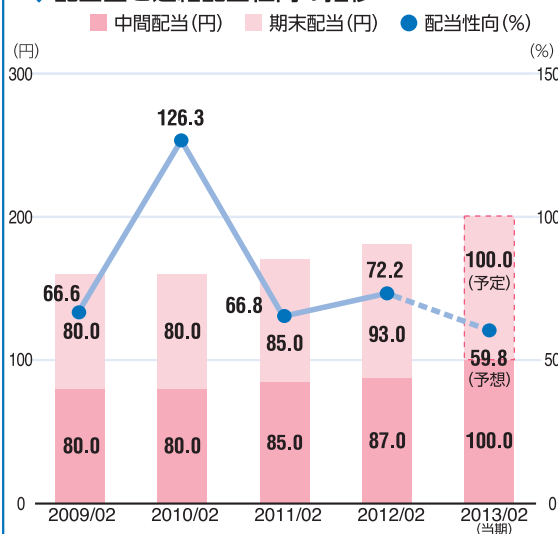
◆営業利益・経常利益



◆四半期(当期)純利益・1株当たり四半期(当期)純利益



◆配当金と連結配当性向の推移



LAWSON



第2四半期連結貸借対照表のポイント (単位:百万円)

	前 期 末 (2012年2月29日現在)	当第2四半期連結会計期間末 (2012年8月31日現在)	増減額
流 動 資 産	160,157	177,790	17,632
固 定 資 産	371,295	385,479	14,183
有 形 固 定 資 産	183,835	196,888	13,053
無 形 固 定 資 産	38,977	36,457	△2,519
投資その他の資産	148,483	152,134	3,650
流 動 負 債	217,978	236,746	18,767
固 定 負 債	98,812	103,709	4,897
純 資 産	214,662	222,814	8,152
総 資 産	531,453	563,270	31,816



現金及び預金の増加などにより流動資産が増加

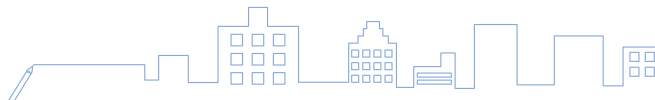
チェーン全店売上高が増加したことに伴い現金及び預金が増加したことなどにより、流動資産が前期末に比べ176億32百万円増の1,777億90百万円となりました。



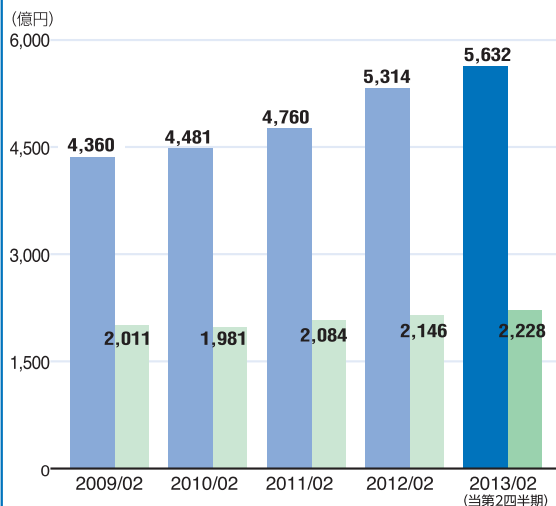
買掛金の増加などにより流動負債が増加

8月は季節的要因により売上高水準が高いことから、商品仕入債務である買掛金が増加したことにより、流動負債が前期末に比べ187億67百万円増の2,367億46百万円となりました。

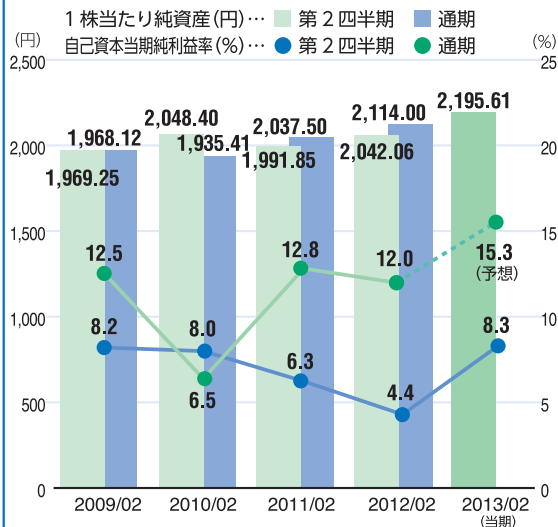
より詳細な財務情報をご希望の方は、当社ウェブサイト「IR情報」をご覧ください。



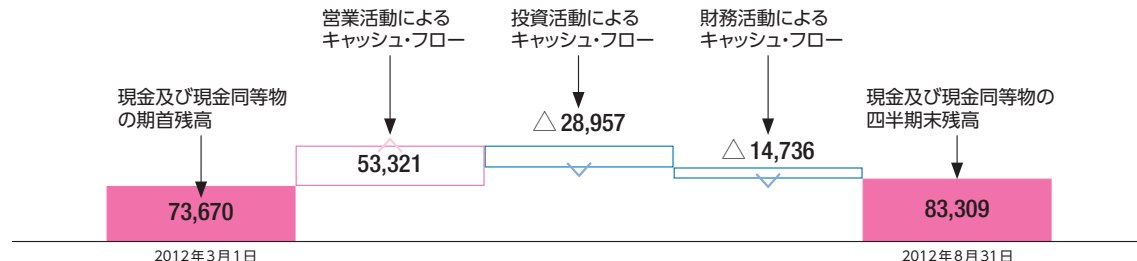
◆総資産・純資産



◆1株当たり純資産・自己資本当期純利益率(ROE)



第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書のポイント (単位:百万円)



現金及び現金同等物に係る換算差額については記載を省略しています。
それにより生じるグラフの誤差については調整しています。

ポイント

チェーン全店売上高が増加しましたが、支払サイトの関係で収納代行の預り金の増加額が減少したことなどにより、営業活動によるキャッシュ・フローの収入が前年同期比145億69百万円減の533億21百万円の収入となりました。

また、有形固定資産の取得による支出の増加などにより、投資活動によるキャッシュ・フローの支出が前年同期比4億58百万円増の289億57百万円の支出となりました。



LAWSON

ローソン検定

～ローソンセレクト編～

日用品から惣菜まで、
幅広く取り揃えた
プライベートブランド
「ローソンセレクト」に
まつわるクイズです。



「グッドデザイン賞」受賞



Q₁

ローソンのプライベートブランド「ローソンセレクト」のアイテム数は？

- ① 100
- ② 200
- ③ 300

A₁

正解は③です。
2012年10月現在のアイテム数です。ラインナップは今後ますます充実していきます。

Q₂

「ローソンセレクト」のパッケージデザインの色は何種類？

- ① 5色
- ② 7色
- ③ 11色

A₂

正解は③です。
例えば、緑は野菜・サラダ・お惣菜、橙色は冷凍食品・調味料、水色はキッチン用品・ティッシュ、と色分けされています。

Q₃

「ローソンセレクト」で一番売れている商品は？

- ① 「ミックスサラダ」
- ② 「セレクトポテトサラダ」
- ③ 「毎朝の食パン」

A₃

正解は①です。
2012年9月の実績です。生鮮の主力商品が一番売れています。

Q₄

「ローソンセレクト」のターゲット層は？

- ① 学生層
- ② サラリーマン層
- ③ 主婦・シニア層

A₄

正解は③です。
便利さが見直され来店が増えている、この層のニーズに応えるために、品揃えを強化しています。

店舗情報 (2012年8月31日現在)

店舗数

カッコ内の数字はローソンストア100の店舗数(内数)です。

国内合計 **10,912** (1,191) 店舗

北海道地方
570 店舗

中部地方 **1,659** (159) 店舗

新潟	114	長野	139
富山	192※1	岐阜	128 (12)
石川	93	静岡	198 (15)
福井	102	愛知	506 (132)
山梨	87	三重	100

中国地方
589 店舗

鳥取	95
島根	96
岡山	129
広島	152
山口	117

東北地方
854 (28) 店舗

青森	180
岩手	157
宮城	196 (28)
秋田	163
山形	67
福島	91

関東地方
3,480 (722) 店舗

茨城	122 (8)
栃木	121
群馬	73
埼玉	449 (63)
千葉	429 (61)
東京	1,513 (402)
神奈川	773 (188)

九州地方
1,134 (25) 店舗

福岡	382 (25)
佐賀	63
長崎	91
熊本	101
大分	145
宮崎	86
鹿児島	113
沖縄	153※2

四国地方
437 店舗

徳島	106
香川	102
愛媛	166
高知	63

近畿地方
2,189 (257) 店舗

滋賀	132 (7)
京都	262 (44)
大阪	995 (155)
兵庫	584 (43)
奈良	100 (5)
和歌山	116 (3)

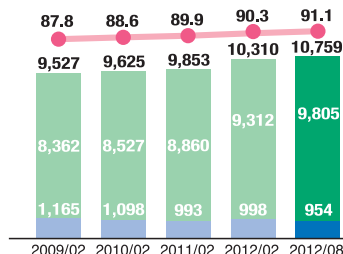
海外合計	461 店舗
上海華聯羅森有限公司	330 店舗
重慶羅森便利店有限公司	56 店舗
大連羅森便利店有限公司	7 店舗
PT MIDI UTAMA INDONESIA Tbk	66 店舗
Lawson USA Hawaii, Inc.	2 店舗

※1 (株)ローソン富山が運営する店舗数が含まれています。

※2 (株)ローソン沖縄が運営する店舗数です。

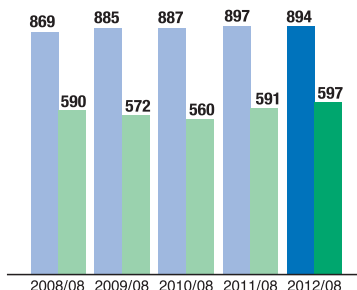
◆ 店舗数 (単体及び国内子会社)

- … 直営店舗数
- … フランチャイズ店舗数
- … フランチャイズ比率 (%)



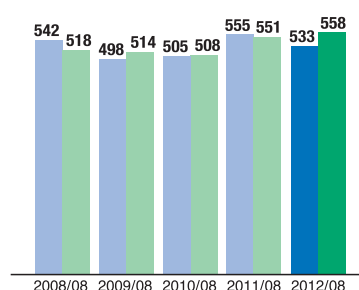
◆ 平均客数・客単価

- … 客数 (人)
- … 単価 (円)



◆ 平均日販 (千円)

- … 新店
- … 全店



〈注〉店舗数は、ローソン、ナチュラルローソン、ローソンストア100及びSHOP99の合計を記載しています。



LAWSON



会社概況(2012年8月31日現在)

会社概要

社 名 株式会社ローソン
所 在 地 〒141-8643 東京都品川区大崎一丁目11番2号
TEL.03-5435-2770
設 立 1975年4月15日
資 本 金 585億664万4千円
決 算 期 毎年2月末日
配当基準日 毎年2月末日、8月末日
社 員 数 3,490人(単体)
事業内容 コンビニエンスストア「ローソン」及び「ナチュラルローソン」のフランチャイズチェーン展開

役 員

代表取締役社長	新 浪 剛 史	上級執行役員	宮 崎 純
取締役副社長執行役員	玉 塚 元 一	上級執行役員	木 島 一 郎
取締役専務執行役員	矢 作 祥 之	上級執行役員	安 平 尚 史
取締役	森 山 透	上級執行役員	澤 田 正 幸
取締役(社外)	米 澤 禮 子	上級執行役員	大 山 昌 弘
取締役(社外)	垣 内 威 彦	上級執行役員	鈴 木 清 晃
取締役(社外)	大 藁 恵 美	上級執行役員	山 田 哲
常勤監査役	関 淳 彦	執行役員	河 原 成 昭
常勤監査役(社外)	帆 刈 信 一	執行役員	佐 藤 達
監査役(社外)	小 澤 徹 夫	執行役員	村 山 啓
監査役(社外)	辻 山 栄 子	執行役員	郷 内 正 勝
専務執行役員	川 村 隆 利	執行役員	井 関 廉 浩
常務執行役員	今 川 秀 一	執行役員	中 井 一
常務執行役員	加 茂 正 治	執行役員	前 田 淳
上級執行役員	西 口 則 一	執行役員	唐 笠 一 男
上級執行役員	水 野 隆 喜		

グループ企業

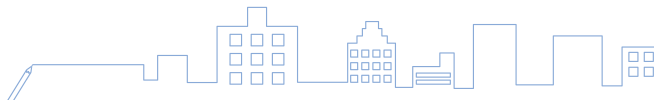
主な連結子会社

(株)九九プラス
(株)ローソン富山
上海華聯羅森有限公司
重慶羅森便利店有限公司
大連羅森便利店有限公司
Lawson Asia Pacific Holdings Pte.Ltd.
(株)ローソンHMVエンタテイメント
(株)ローソン・エイティエム・ネットワークス
(株)ベストプラクティス
(株)クロスオーシャンメディア

主な持分法適用関連会社

(株)ローソン沖縄
PT MIDI UTAMA INDONESIA Tbk

- 当社ウェブサイトからもさまざまな情報をご覧いただけます。



株式情報(2012年8月31日現在)

株式の状況

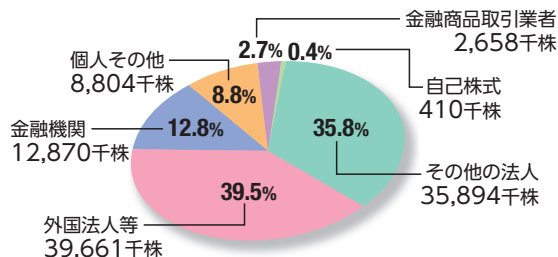
発行可能株式総数	409,300千株
発行済株式の総数	100,300千株
単元株式数	100株
株主数	34,480名

大株主(上位10名)

株主名	所有株数(千株)	持株比率(%)
1.三菱商事株式会社	32,089	32.1
2.ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー-505223	2,878	2.9
3.日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,358	2.4
4.日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,314	2.3
5.ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー	2,281	2.3
6.株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ	2,092	2.1
7.ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー-505225	2,036	2.0
8.ザチースマンハッタンバンクエシエイロソンスエスエルコムパスアカウント	1,903	1.9
9.ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー-505202	1,633	1.6
10.ADPバグレイブ・エージェントフォーインテグリティアドバンスト・コンシューマ・ベンジ	1,423	1.4

※上記の持株比率は、自己株式410,993株を控除して算出しております。

所有者別分布状況



株主名簿管理人の連絡先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
電話 0120-232-711 (通話料無料)

株式のお手続きについてのご注意

- 1.株券電子化に伴い、株主さまの住所変更、買取請求、配当金振込口座の指定その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、ご不明な点は口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2.特別口座の株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記連絡先にお問い合わせください。
- 3.除斥期間満了前の未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行でお支払いいたします。

公告の方法

電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

◆ 公告掲載のURL

<http://www.lawson.co.jp/koukoku/index.html>

株主さま向け
アンケート

株主の皆さまの声を お聞かせください

当社では、株主の皆さまの声を聞かせたいため、アンケートを実施いたします。
お手数ですが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は**5分**程度です。



<http://www.e-kabunushi.com>

アクセスコード
2651

いいかぶ

検索



空メールにより
URL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケートのご回答期限:2012年12月10日まで



ご回答いただいた方の中から抽選で
薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます。



※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
(株式会社 a2mediaについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>)

※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」TEL:03-5777-3900(平日 10:00~17:30) MAIL:info@e-kabunushi.com

LAWSON

株式会社 ローソン

経営戦略ステーション

〒141-8643 東京都品川区大崎一丁目11番2号

TEL 03-5435-1850

FAX 03-5759-6909

<http://www.lawson.co.jp/>

2012年11月発行

© 2012 Lawson, Inc. All rights Reserved.



本報告書に記載されている当社グループの現在の計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の実績などに関する見通しであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。そのため、実際の業績などは、さまざまな要因の影響を受け、これら見通しと大きく異なる可能性があります。